

## 積水化成成品工業株式会社

IR広報部

〒163-0727 東京都新宿区西新宿2丁目7番1号 (小田急第一生命ビル)

TEL: 03-3347-9711 E-mail: m01271@sekisuiplastics.co.jp

## テフポリマー® 生分解性微粒子を開発

積水化成成品工業株式会社 (本社: 大阪市北区西天満2-4-4 社長: 柏原正人) は、このほど、自然環境で分解される生分解性ポリマー微粒子「テフポリマー」EFシリーズを開発しました。

## 1. 開発の経緯

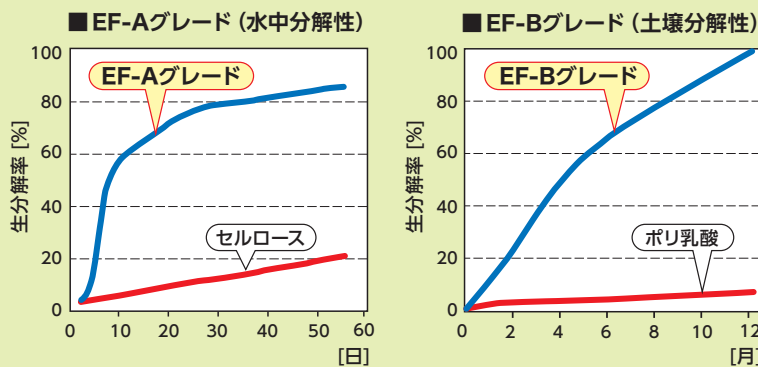
近年、プラスチックによる海洋汚染が深刻化しています。特に、洗顔料や歯磨き粉、ボディークリームに含まれるプラスチック製のマイクロビーズによる生態系への影響は大きな問題となっています。

「テフポリマー」は当社独自の重合技術を用いたポリマー微粒子で、その特性を活かし、液晶ディスプレイの光拡散材や、塗料の艶消し剤など、さまざまな用途で採用されています。また化粧品用途では、ファンデーションの滑り性向上や、肌のシミやしわをばかすソフトフォーカス効果を発揮する添加剤として使われています。これまで一貫して環境貢献製品を市場投入してきた当社では、この度、生分解性ポリマー微粒子「テフポリマー」EFシリーズを開発しました。

## 2. 特長

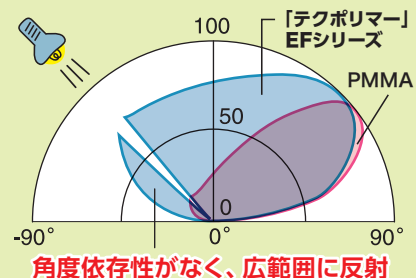
- ・生分解性樹脂からなるミクロンサイズのポリマー微粒子で、土壌中および水中で生分解が進みます。
- ・軟らかい粒子 (PMMA粒子対比: 約1/5の硬さ) であり、滑らかな触感を付与できます。
- ・従来のPMMA粒子と比べて優れた光反射性能を示し、ソフトフォーカス効果の向上が見込めます。

## ◎生分解性評価



## ◎光反射性評価

黒色反射板上に各粒子を塗布し、 $-45^\circ$ から照射した光の反射光度分布を変角光度計で測定。  
(受光範囲:  $-90^\circ \sim 90^\circ$ )



◎各データは測定値であり、保証値ではありません。

## 3. 今後の展開

①販売計画 (「テフポリマー」全体) 2021年度 60億円

## ②想定分野・用途

自然環境保全の観点から、化粧品用途での採用数を増加させることで、環境リーディングカンパニーとして積極的に貢献していきます。また、化粧品分野だけでなく、自動車内装材の塗料用途や農業・土木資材等、他分野への展開をはかることで新たな市場開拓を推進していきます。

以上